

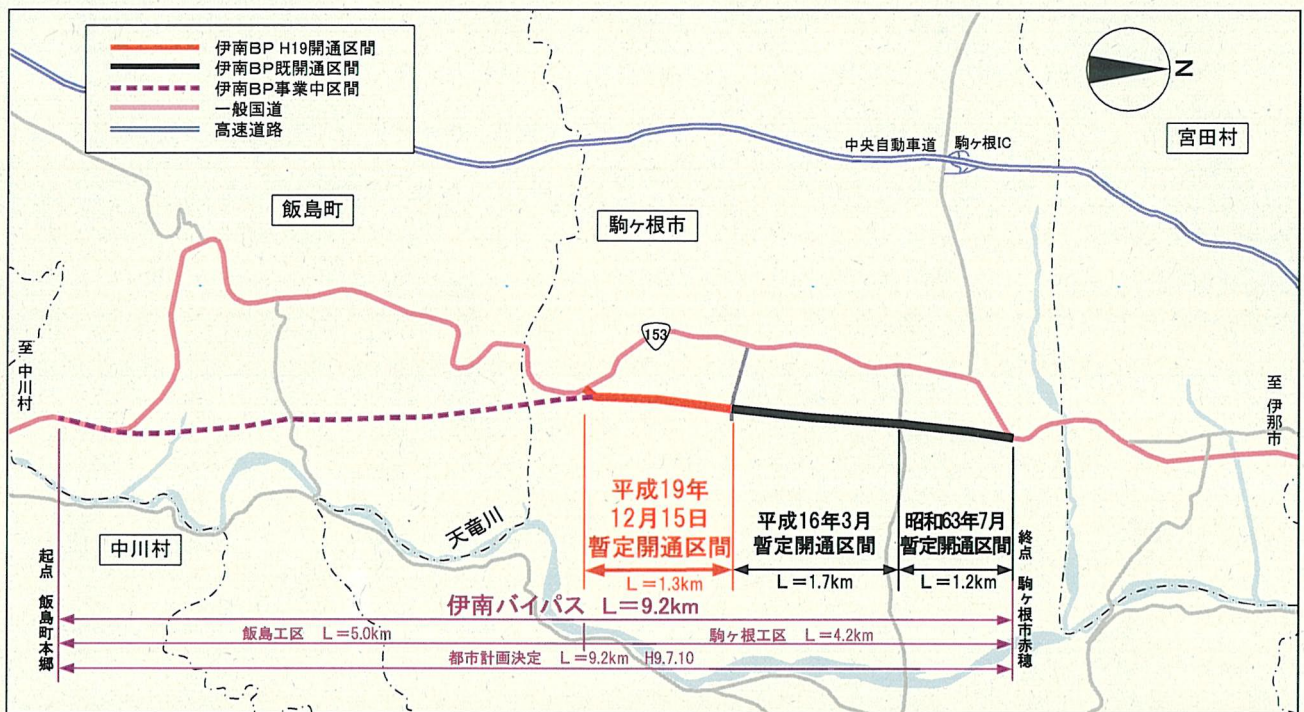
12月15日(土) 14時 伊南バイパス駒ヶ根工区開通！！

交通渋滞の緩和や安全性の向上、地域の活性化などを目的に整備を進めてきた国道153号伊南バイパス駒ヶ根工区(延長1.3km)が12月15日(土)14時に開通します。

今回の開通により見込まれる主な整備効果は次のとおりです。

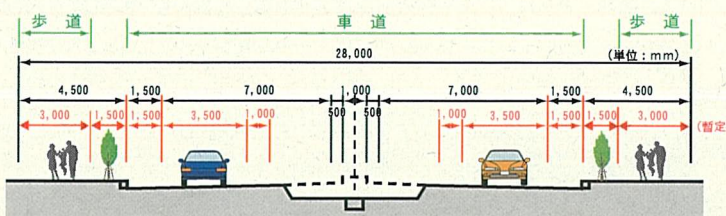
- ① 駒ヶ根市街地部の交通混雑を緩和させ、スムーズな交通を確保します。
- ② 歩行者・自転車の安全な歩行空間の確保、救急・消防の緊急車両到着時間の短縮から、安全・安心な暮らしを支えます。

位置図

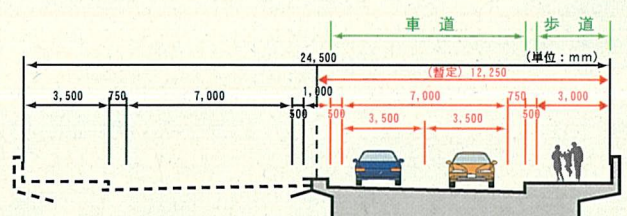


幅員構成

土工部



橋梁部

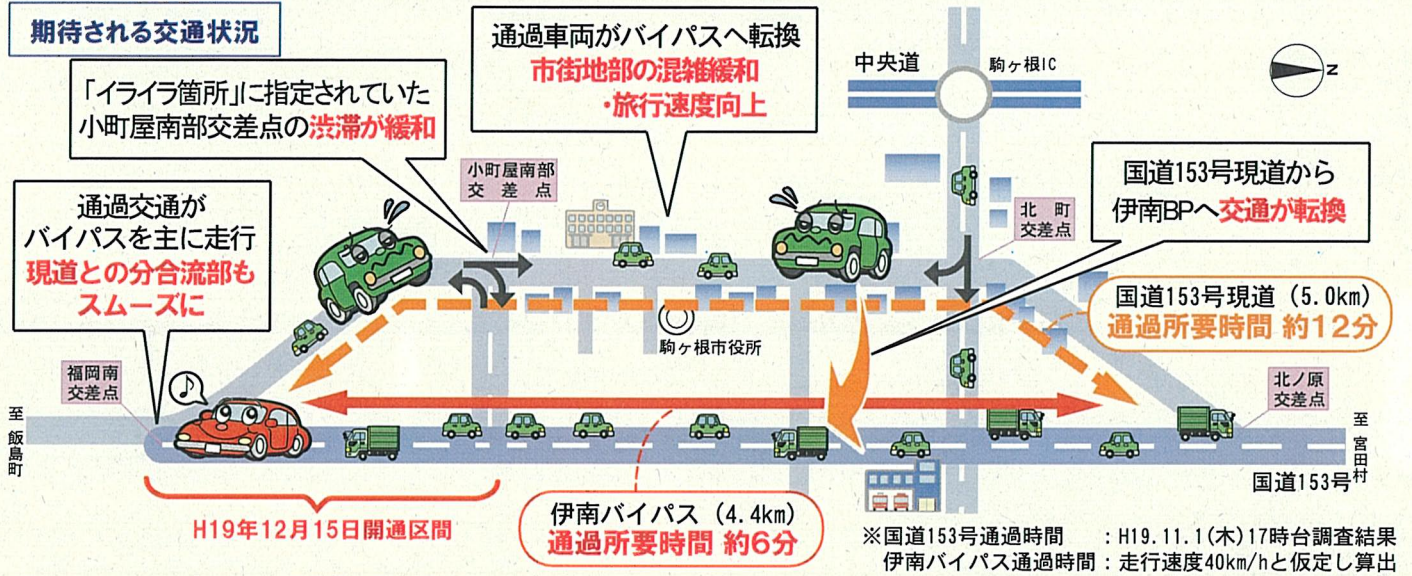


暫定断面
 ↔ 4車線完成供用時標準横断面
 暫定供用時標準横断面

■ 国道153号伊南バイパス駒ヶ根工区の整備効果

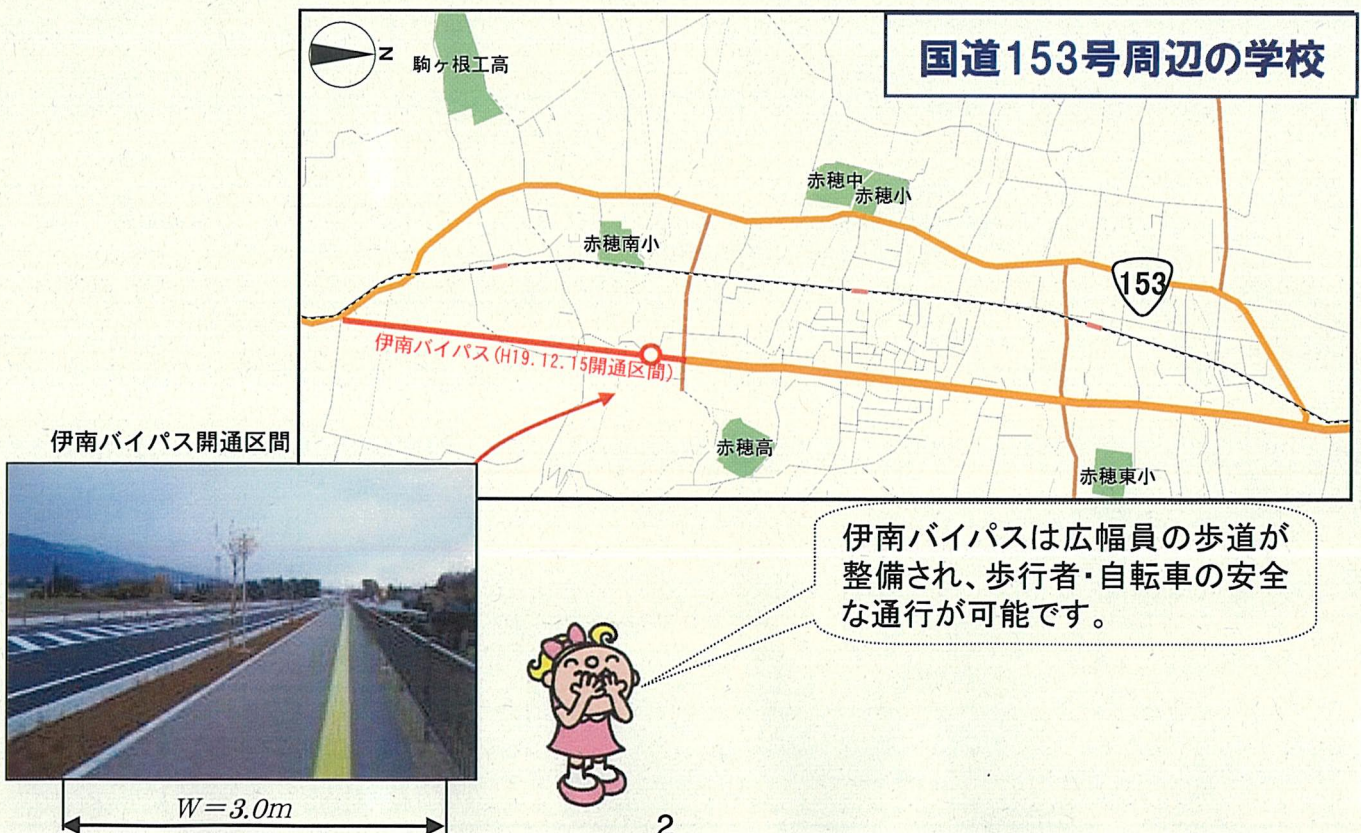
効果① 駒ヶ根市街地のスムーズな交通を確保します

- ◆ 伊南バイパスの開通により、駒ヶ根市市街地を通過する交通のほとんどがバイパスに転換し国道153号現道の混雑の緩和が期待されます。
- ◆ 「長野県道路の“イライラ”（移動性阻害）箇所」に指定されている小町屋南部交差点の渋滞解消が期待できます。
- ◆ 駒ヶ根市内（北ノ原～福岡南間）の通過所要時間が約半分に短縮されます。



効果② 安全な歩行空間を確保します(自転車・歩行者)

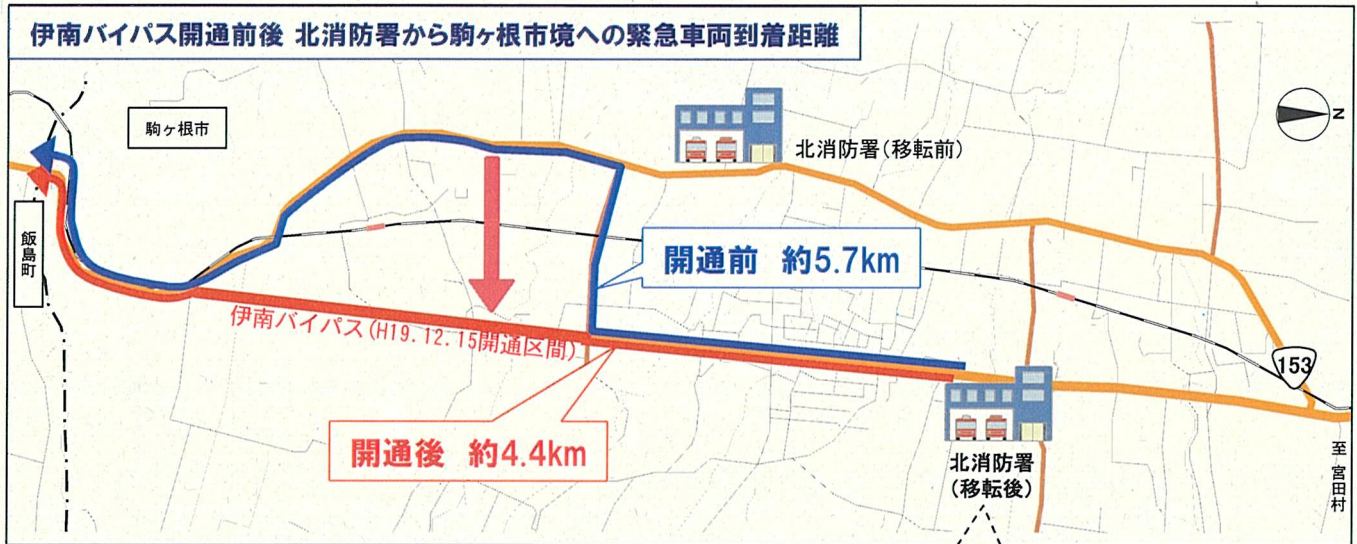
- ◆ 伊南バイパスには、バリアフリーで幅の広い歩道が設置され、歩行者の安全性・利便性が向上します。



■ 国道153号伊南バイパス駒ヶ根工区の整備効果

効果③ 安心な暮らしを確保します(消防・救急)

- ◆ 伊南バイパスの開通により、北消防署管轄内の緊急車両到着距離が1.3km短縮します。
- ◆ 救急走行時に平坦で走行性の高い伊南バイパスを利用することで、患者への搬送時の負担が軽減します。



平成19年11月9日、伊南消防本部と北消防署は、国道153号現道沿線から、出動時にも利便性の高い伊南バイパス付近に移転しました。

伊南消防本部・北消防署

- ◆ 救急搬送時に、走行性の高い伊南バイパスを利用することで搬送中の患者への負担が小さくなります。
- ◆ 様々な機材を搭載している大型の緊急車両は、道路のアップダウンや急なカーブが苦手です。平坦で直線的な伊南バイパスは、大型の緊急車両も快適に走行することができ、目的地までの到着時間が大幅に短縮されます。
- ◆ 各地域の消防署が連携し消防活動を行う「消防の広域化」に向け道路網の整備は不可欠です。今後整備が行われる、伊南バイパス飯島工区の開通にも期待しています。

伊南消防本部 消防長からのヒアリングより



開通式典等

- (1) 日 時 平成 1 9 年 1 2 月 1 5 日 (土)
9 時 0 0 分 ~ 橋銘板除幕式・親子三代渡り初め
1 0 時 3 0 分 ~ 開通式典
- (2) 場 所 橋銘板除幕式・親子三代渡り初め
終点部 駒ヶ根市赤穂市場割「駒ヶ根大橋」北側

開通式典
起点側 駒ヶ根市赤穂福岡
- (3) 内 容 セレモニー 9 時 0 0 分 ~ 駒ヶ根大橋にて
橋名板除幕式、親子三代渡り初め、市場割太神楽

開通式典 1 0 時 3 0 分 ~ 式典会場にて
式辞、挨拶、祝辞、テープカット、パレード等
- (4) 主 催 国土交通省中部地方整備局飯田国道事務所

伊南バイパス駒ヶ根工区の概要

1. 事業経緯

平成 9 年度	事業着手
平成 9 年 7 月 1 0 日	都市計画決定
平成 1 0 年度	用地買収着手
平成 1 3 年度	駒ヶ根工区工事着手
平成 1 6 年 3 月 2 1 日	暫定供用 L = 1 . 7 k m (市道中通り線 ~ 主要地方道駒ヶ根長谷線)
平成 1 9 年度	飯島工区工事着手

2. 事業費	駒ヶ根工区全体事業費	約 1 3 0 億円 (暫定供用分)
	今回供用区間事業費	約 7 0 億円 (暫定供用分)

3. 整備効果	別紙のとおり
---------	--------

案内図

橋銘板除幕式・親子三代渡り初め会場
*こちらの会場に駐車場はございません



駒ヶ根大橋

開通
区
間

お車でご来場の方はこちら「**開通式典会場**」までお越し下さい。
8:40に「**除幕式・渡り初め**」会場行のバスを運行します。

